



日本拳法宗家

故 澤 山 宗 海 先生

日 本 拳 法 概 説

日本拳法は、故澤山宗海宗家が昭和7年に日本で初めて防具着装による実戦の拳法を創始されたことにその歴史を発しています。安全な防具を着装することにより、突き・蹴り・投げ・逆捕りのすべての実戦練習が可能となり、格闘技の神髄を追求すべく日本拳法が誕生しました。

従来、突き・蹴り技は格闘技の歴史の始まりである古代相撲においても、戦国時代の武家の体術である柔術においても重要な決め技であったのですが、安全性を重視するために次第に禁じ手とされてきました。

また、中国から沖縄に渡来して発展した唐手もその強力な打撃力のため、形稽古または寸止めにての組手稽古をせざるを得ませんでした。剣術が江戸時代に防具が創案されてから飛躍的にその技術が発達したのと同様に、日本拳法も突き・蹴りの実戦の拳技をみがくために必然的に発生した武道といえます。

現在の日本拳法は3本勝負法で勝敗が決められます。つまり、2本先取りした方が勝ちとなります。この1本は防具着装部（面・胴）に形にのつとった強烈な突き・蹴りが決まった場合に認められます。この認定は公平を期するために、3人の審判員の2人以上の認定を必要とし、観客に分かり易くするために、審判員の意志表示は旗によって進行いたします。

また、次のような場合も1本と認定されます。

1. 相手の体を組み敷いて、型どおりの空突き・空蹴りを決めたとき。
1. 逆技を決め、審判が認めるか、相手が参ったの意志表示をしたとき。
1. 相手の体を自分の肩の高さ以上に持ち上げたとき。
1. 相手が故意に場外に逃げ出したとき。

その他、詳しい競技規則は後述する大会試合規定をご参照の上で、日本拳法の競技をお楽しみ下さい。



ご あ い さ つ

(一財) 日本拳法全国連盟

会長 茂 野 直 久

風薫る皐月の好季に、第9回日本拳法四国総合選手権大会が『えひめ国体』を翌年に控えた今治市中央体育館で盛大に開催されますことを、共に日本拳法の普及発展を希求する同志のひとりとして心よりお慶び申し上げます。

四国地区における日本拳法修法者の各部門のNO1を決定する本大会がスタートしたのは2008年に開催された第1回の徳島大会でありました。

爾来、『四国は一つ、心をついに、四国大会！』をスローガンに掲げ、熱意あふれる優秀な指導者にも恵まれ、本年で第9回目を迎えましたことは、日本拳法が、今後尚一層各地域に根差した活動を繰り広げる為のモデルケースとなっており、その成果を注目しています。

この大会は、少年、高校、一般の各部門別個人戦であり、秋に大阪で都道府県大会と合同開催が予定されている総合選手権大会の出場選手の選考もかねており、選手諸君が全国に羽ばたく第一歩目の大会でもあります。

将来の日本拳法界の中心的役割を果たしてゆくであろうと期待する出場選手諸君は、自身がより強くなる為に日々の練習に励んでいることでしょう。

しかし、相手に勝つためだけに相対性の強だけを求めて練習するのではなく自分に打ち勝つ苦しい練習を乗り越えて、最終的には絶対の強を目指す心がけで日々の修練を続けて下さい。

そこにあるのが、澤山宗海宗家が提唱する『心の武道』としての日本拳法の有意性としての形が見えてくるはずです。

結びに、何時も暖かく選手を見守り熱い声援を送り続けて頂いていますご家族の皆様方はじめ指導者諸兄、本大会開催に向けてご協力、ご尽力賜りました行政関係者・役員各位のご厚情に心より御礼申し上げます。



ご あ い さ つ

今治拳友会会長
今治市議会議員
大会会長 井 手 洋 行

第9回日本拳法四国総合選手権大会が、盛大に開催される事を心からお祝いを申し上げますとともに、県内外からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。本大会は、日本拳法の普及はもとより、武道を通じて青少年の健全育成と地域社会の活性化にも大きく貢献しておられます。これもひとえに関係各位の皆様のご熱意とご努力の賜と、心から敬意を表します。

ところで、「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」も、いよいよ1年後に近づいてきました。日本拳法においても、この今治の地でデモンストラションスポーツとしての開催が決定しております。市民一人ひとりの英知と情熱を結集し、県内外からおこしになる方々に喜びや感動を与えられるよう、人々の記憶に残る魅力ある大会となることを目指して参ります。

これからも、支えてくれたご家族、お友達、応援してくれる全ての人に感謝の気持ちを忘れず、豊かな心を育む人間形成の基本として人間力を高め、人として大切な事を日本拳法を通じてたくさん養っていただきたいと思います。

選手の皆様におかれましては、本大会を通じて日頃の鍛錬の成果を十分に発揮され、真剣勝負である以上もちろん勝つことも大切ですが、清々しく気持のよいフェアプレイを実践し、友好・親睦を深めあう貴重な機会としてお互い励ましあいながらご健闘されます事をご期待申し上げます。

最後になりましたが、今治市でこのような盛大な大会開催にご尽力下さいました関係各位の皆様にご心よりお礼申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



ご あ い さ つ

愛媛県日本拳法連盟会長

今治拳友会理事長

大会実行委員長 **村 上 泰 史**

第9回日本拳法四国総合選手権大会開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

2006年8月「めざせ！ えひめ国体！」のスローガンを掲げて愛媛県連盟を創設、今年10周年を迎えます。

「四国は一つ、心を一つに、四国大会！」2008年徳島県で第1回大会を開催して以来、本大会は、今回で9回目を迎えます。

愛媛県で国体が開催されるのは昭和28年以来64年ぶり、「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」も、いよいよ1年後に近づいてきました。

2017年8月27日（日）今治市営中央体育館で、デモンストレーションスポーツとして開催を予定しておりますが、夢を与えることができる大会となるよう全力を挙げて準備を進めてまいります。

本日ここに、四国各県から多数の選手の参加を得て、多くの皆様に支えて頂き大会を開催できます事に大きな喜びを感じております。

各部門の優勝者は、2016日本拳法総合選手権大会の出場資格を得ることができます。（但し、幼年、一般段外を除く）

「テッペン目指して駆け上がれ！」

大会に参加される皆様におかれましては、日頃の鍛錬の成果を十分に発揮されますことをご期待申し上げますとともに、この大会が、青少年の健全育成はもとより、「人と人」「地域と地域」を結ぶ交流の場として、地域社会の活性化の一助となる事をご祈念申し上げます。

最後に大会開催にあたり、関係各位の皆様の多大なる温かいご支援ご協力に、心より深い敬意と感謝を申し上げご挨拶とさせていただきます。



祝 辞

愛媛県知事

中 村 時 広

第9回日本拳法四国総合選手権大会が盛大に開催されますことを、お喜び申し上げますとともに、御来県の方々を心から歓迎いたします。

愛媛県日本拳法連盟の皆様方におかれましては、平成18年8月の発足以来、日本拳法の振興はもとより、心・技・体の鍛錬を通じ、社会に奉仕・貢献できる人づくりや青少年の健全育成など、地域の発展に多大な御尽力をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

さて、本県では、明るく活力に満ちた「スポーツ立県えひめ」の実現を目指し、より多くの方々が「する・みる・支える」といったそれぞれの立場で、生涯にわたり武道・スポーツに親しめる環境づくりに努めるほか、いよいよ開催を来年に控えた「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体」での栄えある天皇杯、皇后杯獲得に向け、選手の育成・強化や指導者の養成・確保等、さまざまな施策に「オール愛媛」で取り組んでいるところです。

こうした中、えひめ国体で日本拳法がデモンストレーションスポーツとして行われる「今治市営中央体育館」において、本大会が実施されますことは、日本拳法の普及・発展はもとより、えひめ国体での県民総参加の気運醸成に大きく寄与するものであり、誠に意義深く存じます。

どうか選手の皆様方におかれましては、日頃の厳しい稽古で鍛えられた力と技を存分に発揮され、気迫に満ちた試合を展開されますよう心からのエールを送りますとともに、日本拳法を愛する多くの仲間と「愛顔^{えがお}」で交流を深められ、思い出に残る、すばらしい大会になりますことを願っております。

終わりに、本大会の御成功と、愛媛県日本拳法連盟のますますの御発展、並びに選手の皆様方の御健闘を祈念申し上げます。



祝 辞

今治市長

菅 良 二

「第9回日本拳法四国総合選手権大会」が、大勢の皆様のご参加のもと三年ぶりに本市において盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げますとともに、四国各県からお越しいただきました選手・役員の皆様方を心から歓迎いたします。

日本拳法をはじめとする武道は、技の上達だけでなく、挨拶や言葉遣いなどの礼儀、仲間や相手の気持ちを思いやる優しさ、正々堂々と勝負する正義感を身につけることのできる、まさに人格形成につながる心の鍛錬も目的としたスポーツでございます。日本拳法を通じて青少年の心身の鍛錬と健全育成を推進し、地域社会の活性化に多大の貢献をされておりますことに、深く敬意を表す次第でございます。

さて、待望久しい「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体・えひめ大会」の開催まで、残り1年余りとなりました。本市におきましては、デモンストレーションスポーツとして、日本拳法の開催が決定しております。国体を契機として、愛媛県日本拳法連盟のますますのご発展をご祈念申し上げます。

本日の大会に参加されます選手の皆様方におかれましては、日ごろの練習で鍛えられた技を遺憾なく発揮され、悔いのない試合を繰り広げていただくとともに、親睦の深まる意義深い大会となりますよう、ご期待申し上げます。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様方、並びに日頃から子どもたちの健全な育成にご献身いただいております指導者の方々や地域の皆様方に心から感謝を申し上げて、お祝いの言葉といたします。

日本拳法を初めてご覧になる方のために

日本拳法は、拳技および蹴技の他に組技(投げ技、関節技)を加えた独自のスポーツであります。

特色

防具を使用することによって被撃傷害をなくし、選手が自由に、力一杯に試合を行い得る様になっています。防具は面、胴、股当てを用い、手はグローブをはめて試合を行います。この防具によって、かつてはできなかった蹴技を混えた拳法の試合が可能となったのであります。

試合に見られる主な技

●拳技

①直突き＝ボクシングのストレートに相当するもので、専門的には素突(ボクシングのストレートに殆ど同じ)、捻突(空手の突によく用いられるもの)、波動拳(手首の捻転力を最大限に利用する日本拳法独自の突き)等の種類があります。

②横打＝ボクシングのスイング・フックの類。

③外打＝いわゆるバックハンドで横打と反対の方向へ外側に向かって打つ打法。

④斜打＝横打の要領で、斜めに拳を打ち下ろす打法。

⑤場打＝ボクシングのアップercutに相当。

●蹴技

①突蹴＝足で突く様にする蹴り方で、日本拳法では一番よく使われます。

②揚蹴＝下から蹴り上げる蹴り方。

③横蹴＝横から回して蹴る。

④膝蹴＝相手に組みついた際などに使う。膝頭による蹴打。

⑤踏蹴＝倒れた相手などに用いる踏みの蹴。

●防御技

以上の拳、蹴技に対しては、体とかわしと受手で防ぎます。かわしには、反身、退身、側身、開身、沈身、潜身の6つと、受手には横受、上受、下受、掬受の4つがあり、これが様々に応用され、またかわしと受が一緒になって防技となります。

組打ち技にも色々ありますが、ここでは省略します。

試合のみどころ

●体力の優れた選手は、投げ技、関節技等によって相手を制して技を決めようとするのに対し、非力のものは組み技を避けて拳足とする突き、蹴り等にて勝ちを制しようとするので、その作戦の巧拙を見ると非常に興味深いものがあります。

●選手が狙うチャンス

①相手が気合を抜いて動きを止めた瞬間。

②相手の技が外れた直後で相手の体勢が崩れた瞬間をすかさず追い込んで打つ。

③相手が技を出そうとして一瞬迷った瞬間を狙う。

④相手を投げた場合すかさずつけ入って一瞬にして技を決める。

⑤試合開始直後、相手が不用意に立った瞬間を狙う。

●小さくとも、また音がしなくとも十分に利く技がありますので、その様な点にも注意で見られると興味が倍加します。

大会役員

大会会長	井手 洋行	(今治市議会議員)
大会顧問	徳永 繁樹	(愛媛県議会議員)
実行委員長	村上 泰史	(愛媛県日本拳法連盟 会長)
来賓	中村 時広	(愛媛県知事)
	菅 良二	(今治市長)
	井上 晴雄	((一財)日本拳法全国連盟 副会長・(公財)日本拳法会 副会長)
	横谷 茂雄	((一財)日本拳法全国連盟 事務局長)
	高 信志	((一財)日本拳法全国連盟 審判団長 (西日本))
	福永 正人	((一財)日本拳法全国連盟 審判団長 (東日本)
		日本拳法連盟理事・審判部長)
	松田 牧	(日本拳法連盟理事・指導部長)
	平田 直人	(日本拳法連盟理事・指導部副部長)
	西光 悦治	((公財)日本拳法会 審判団長補佐)
	鈴木 厚	((公財)日本拳法会 審判団次長)
	竹内 耕一	(中京大学拳真会 常任理事)
	樋口 健二	(日本拳法徳島県連盟 会長)
	佐藤 博美	(日本拳法香川県連盟 会長)
	公文 延晴	(日本拳法高知県連盟 会長)
	橋本 昌夫	(日本拳法阿波道場 代表)
	林 祐彦	(日本拳法拳林会 代表)
	蔵本 雅史	(日本拳法徳島会館 会長)
	倉掛 浩昌	(丸亀日本拳法クラブ 代表)
	羽谷 佳浩	(高知自衛隊 代表)
	岩中 博和	(善通寺自衛隊 監督)

(順不同)

審判団

審判長	福永 正人	七段			
副審判長	松田 牧	六段	西野 元	三段	
審判員	高 信志	七段	西光 悦治	六段	平田 直人 六段
	鈴木 厚	五段	井原 勇規	四段	佐藤 智之 四段
	中山 昭彦	四段	玉置 孝洋	四段	

愛媛県日本拳法連盟

顧問	徳永 繁樹	(愛媛県議会議員)
顧問	井手 洋行	(今治市議会議員)
会長	村上 泰史	
理事	西野 元	玉置 孝洋
監事	上原 寛	矢畑 和哉
事務局	松本 徹	

今治拳友会

会長	井手 洋行	(今治市議会議員)
理事長	村上 泰史	(日本拳法今治スポーツ少年団 団長)
評議員	矢畑 和哉	越智 裕保
事務局長	田村麻由美	

大会実行委員

大会企画	毛利美紀雄
大会運営委員	安野 健一
式典表彰委員	宮崎 美紀
競技進行委員	田村麻由美

今治拳友会 体育会執行部

主将	矢畑 和哉	副将	越智 裕保	
阿部 倫大	越智 淳斗	門田 省吾	田村麻由美	日浅 則和
平野 航太	藤本 明男	宮崎 晃嘉	矢野 寿樹	渡邊 歩
渡邊 直人				

今治拳友会 保護者会 (日本拳法今治スポーツ少年団育成母集団)

会長	佐伯 和史	副会長	田村 武司	
井出 誠司	井出 美加	井手 愛子	門田 学	門田 美香
木村 愛	小西 和代	小西 建夫	佐伯 真帆	白石 三代
高橋 直子	中川 英治	平野 愛	宮崎 美紀	

今治拳友会 伊丹支部

石井 重安	松岡 健太	小鴉 一之	川井 勝成	手島 奨太
-------	-------	-------	-------	-------

今治拳友会 岩国支部 日本拳法龍煌会

(和木町スポーツ少年団日本拳法部・和木中学校社会体育日本拳法部)

支部長・代表	藤中 智弘			
亀田 義和	園畠 裕樹	本城 勝則	安井 宏史	藤中 綾
園畠 真美	平野 智大			

松山市日本拳法連盟

曾根 勇気	寺川 正一	玉置 知子	宮澤 圭典	矢野 公喜
-------	-------	-------	-------	-------

大会事務局長 松本 徹

大会 順 序

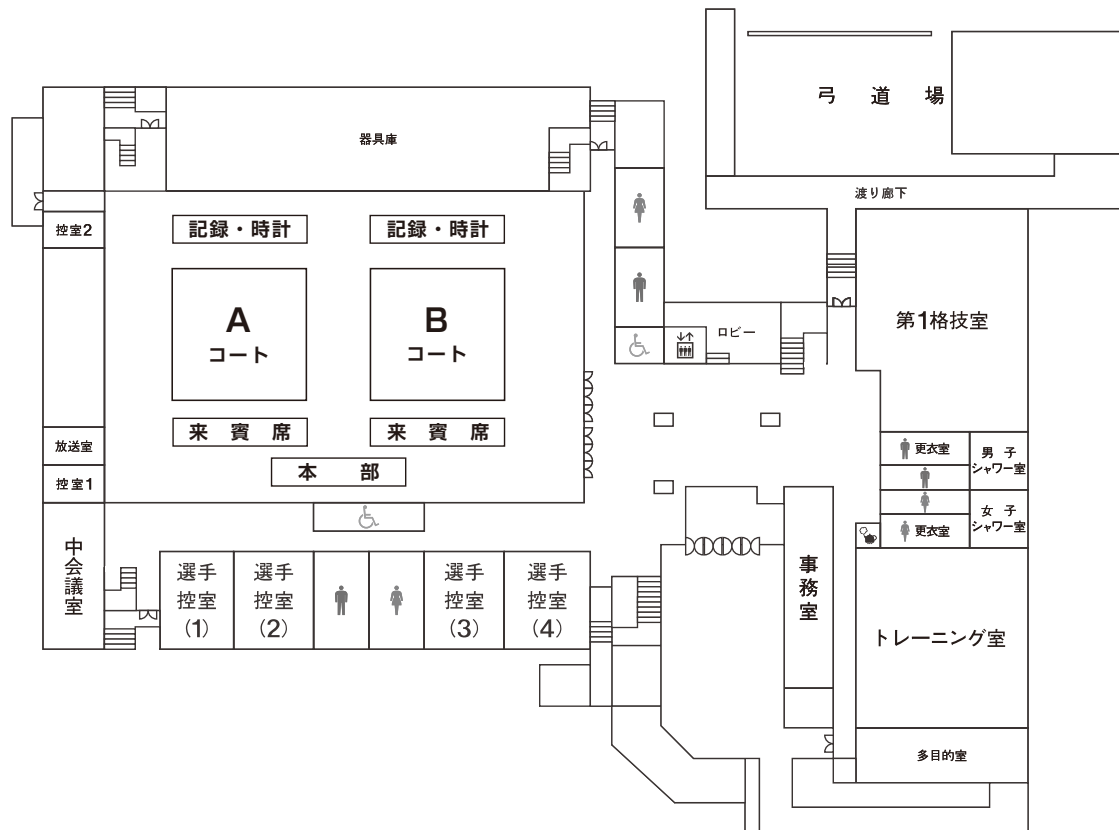
開 会 式

1. 選手入場・役員整列
2. 開 会 の 辞
3. 国 歌 斉 唱
4. 大会会長挨拶
今治市議会議員
井 手 洋 行
5. 大会顧問挨拶
愛媛県議会議員
徳 永 繁 樹
6. 来 賓 挨 拶
愛媛県知事
中 村 時 広 様
今治市長
菅 良 二 様
一般財団法人日本拳法全国連盟副会長
公益財団法人日本拳法会副会長
井 上 晴 雄 様
7. 来 賓 ご 紹 介
8. 審 判 長 挨 拶
一般財団法人日本拳法全国連盟審判団長(東日本)
福 永 正 人 様
9. 優勝杯返還・レプリカ授与
善通寺自衛隊
井 上 翔 太 選手
10. 選 手 宣 誓
今治拳友会
宮 崎 萌 子 選手
井 出 七 星 選手
11. 選 手 退 場

閉 会 式

1. 選手入場・役員整列
2. 入賞者表彰
3. 講評
日本拳法連盟理事・指導部長
松 田 牧 様
4. 実行委員長挨拶
愛媛県日本拳法連盟会長
村 上 泰 史
5. 閉会の辞
6. 選手退場

会 場 図



2016日本拳法四国総合選手権大会 タイムスケジュール

開会式	9:45 10:15												
午前の部 (個人戦) (1回戦～準決勝)	10:30	Aコート				10:30	Bコート						
			選手数	試合数	所要時間			選手数	試合数	所要時間			
		幼年	5	5	12		小学3年男子	7	6	14			
		小学1・2年	10	9	20		小学3年女子	5	4	10			
		小学4年	12	11	24		小学5年男子	9	8	18			
		小学6年男子	5	4	10		小学5年女子	5	4	10			
		小学6年女子	3	3	8		中学2年	4	3	8			
		中学1年	5	4	10		中学3年男子	6	5	12			
	合計	40	36	84	合計	36	30	72					
休憩													
午後の部 (個人戦) (1回戦～準決勝)	12:50	Aコート				12:50	Bコート						
			選手数	試合数	所要時間			選手数	試合数	所要時間			
		高校生	5	4	12		女子	4	3	9			
		一般段外	14	13	39		一般段外	15	14	42			
		一般有段	9	8	24		一般有段	10	9	27			
	合計	28	25	75	合計	29	26	78					
	小・中学生 高校男子 高校一般女子 一般段外 一般有段	14:20		選手数	試合数	所要時間	14:20	・幼年（1回戦～、三位決定戦、決勝） ・小中学生・高校生・女子（1回戦～準決勝、三位決定戦）					
			決勝	20	10	20							
			決勝	2	1	3							
決勝			2	1	3								
三位決定戦・決勝			4	2	6								
三位決定戦・決勝			4	2	6								
合計	32	16	38										
閉会式	15:15 15:45												

大会競技規則

少年の部（幼年・小学生・中学生）

1. 試合方法

- ・ 3 本勝負（2 本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1 本先取後、試合時間終了の時、1 本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦のみ、試合時間内に勝敗が決しない時、時間無制限の 1 本勝負の延長戦により勝敗を決する。
- ・ 警告は 2 回をもって相手に一本を与える。
- ・ 肘や膝へのサポーターは綿の入っていないものは認める。

2. 試合時間

- ・ 試合時間は 1 分 30 秒とする。

3. 顔面への攻撃は全て「空撃」で当てない。又、顔面への蹴り技は横蹴りのみとする。

4. その他は、日本拳法全国連盟競技規則の日本拳法少年部競技規則に則って行う。

高子、女子、高校男子の部

1. 試合方法

- ・ 3 本勝負（2 本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1 本先取後、試合時間終了の時、1 本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦のみ、試合時間内に勝敗が決しない時、時間無制限の 1 本勝負の延長戦により勝敗を決する。

2. 試合時間

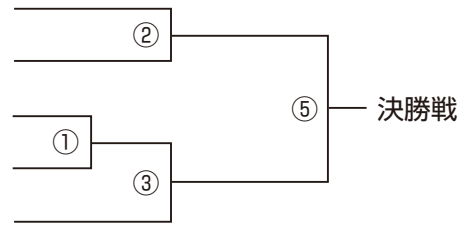
- ・ 男子（有段）の試合時間は 3 分間とする。
- ・ 高校男子、男子（段外）、女子の試合時間は 2 分間とする。
- ・ 主審より指示がない限り時計は止めない。

3. その他は、日本拳法全国連盟競技規則に則って行う。

試合組み合わせ

■幼年の部

- | | | |
|---|------|---------------|
| 1 | 中一子龍 | 8 級 (徳島県連盟) |
| 2 | 森照真 | 8 級 (香川拳法クラブ) |
| 3 | 須見奏斗 | 8 級 (拳林会) |
| 4 | 平野生真 | 10 級 (今治拳友会) |
| 5 | 秋元蛭汰 | 7 級 (徳島県連盟) |

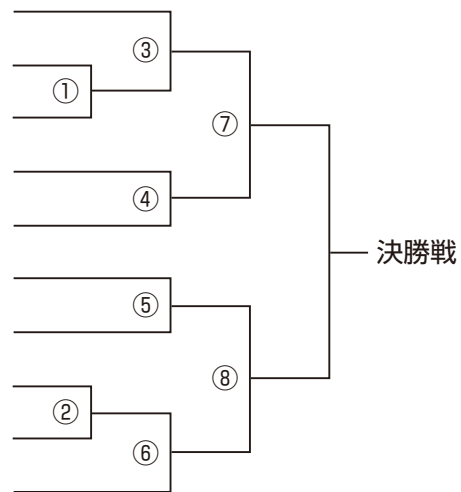


④ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■小学 1・2 年生の部

- | | | |
|----|-------|------------------|
| 1 | 梶本華咲斗 | 6 級 (土成道場) |
| 2 | 本城遥人 | 無級 (今治拳友会) |
| 3 | 平田龍雅 | 8 級 (拳林会) |
| 4 | 元木鳴海 | 8 級 (徳島県連盟) |
| 5 | 中川はるか | 10 級 (今治拳友会) |
| 6 | 後藤楓 | 無級 (土成道場) |
| 7 | 木村斗哉 | 10 級 (今治拳友会) |
| 8 | 鈴木心 | 10 級 (丸亀日本拳法クラブ) |
| 9 | 後藤類 | 無級 (土成道場) |
| 10 | 村山滯叶 | 7 級 (徳島県連盟) |

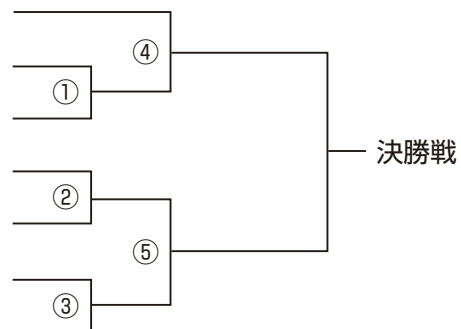


⑨ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■小学 3 年生 男子の部

- | | | |
|---|-------|---------------|
| 1 | 明智紳二郎 | 5 級 (阿波道場) |
| 2 | 阿部快星 | 10 級 (今治拳友会) |
| 3 | 川田凜太郎 | 7 級 (徳島会館) |
| 4 | 福田樹 | 6 級 (阿波道場) |
| 5 | 森悠真 | 6 級 (香川拳法クラブ) |
| 6 | 須見柚人 | 6 級 (拳林会) |
| 7 | 二橋奏翔 | 8 級 (阿波道場) |



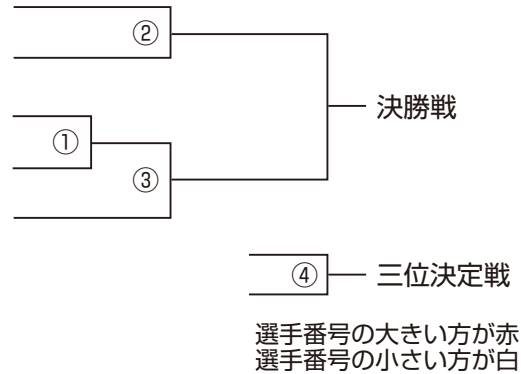
⑥ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

試合組み合わせ

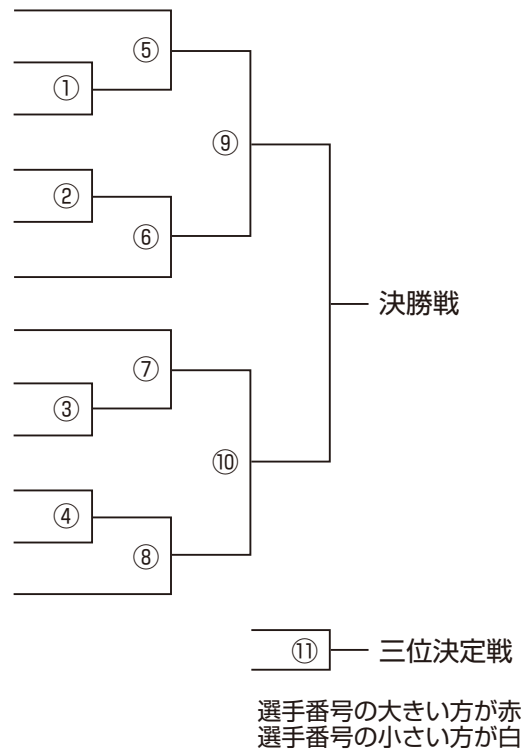
■小学3年生 女子の部

- | | | |
|---|-------|-------------|
| 1 | 柴田 美妃 | 7 級 (徳島県連盟) |
| 2 | 稲井 水紀 | 6 級 (土成道場) |
| 3 | 三木 碧芭 | 7 級 (土成道場) |
| 4 | 井手 虹花 | 9 級 (今治拳友会) |
| 5 | 西田 彩華 | 6 級 (徳島会館) |



■小学4年生 男子の部

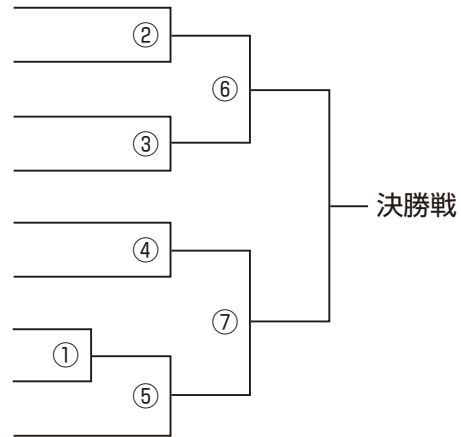
- | | | |
|----|-------|--------------|
| 1 | 増田 悠寿 | 6 級 (徳島県連盟) |
| 2 | 田村虎太郎 | 4 級 (今治拳友会) |
| 3 | 佐藤 久寿 | 無級 (小松島道場) |
| 4 | 園畠聡一郎 | 7 級 (今治拳友会) |
| 5 | 白石 悠真 | 10 級 (今治拳友会) |
| 6 | 福田 諒 | 6 級 (阿波道場) |
| 7 | 日下 悠斗 | 4 級 (阿波道場) |
| 8 | 園畠幸之介 | 8 級 (今治拳友会) |
| 9 | 中川 英明 | 10 級 (今治拳友会) |
| 10 | 越智 遙 | 無級 (今治拳友会) |
| 11 | 平田 泰雅 | 8 級 (拳林会) |
| 12 | 三木 遥斗 | 5 級 (土成道場) |



試合組み合わせ

■小学5年生 男子の部

- | | | | |
|---|-----------------|------------------|-------------|
| 1 | やの
矢野 | さとなり
悟誠 | 5級(香川拳法クラブ) |
| 2 | もとぎ
元木 | やくも
八雲 | 8級(徳島県連盟) |
| 3 | かめだ
亀田 | そら
蒼良 | 8級(今治拳友会) |
| 4 | あけちりゅう
明智隆一郎 | いちらう
5級(阿波道場) | |
| 5 | まつもと
松本 | りょう
涼 | 7級(土成道場) |
| 6 | ゆみやま
弓山 | ひろつぐ
弘頌 | 5級(香川拳法クラブ) |
| 7 | いしやま
石山 | こうた
航多 | 無級(小松島道場) |
| 8 | しばた
柴田 | まさのり
将成 | 5級(徳島県連盟) |
| 9 | もり
森 | きなり
生成 | 4級(土成道場) |

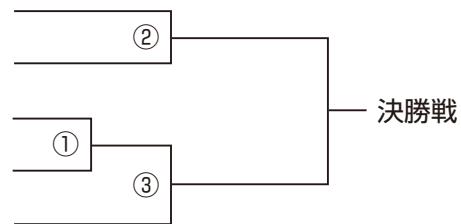


⑧ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■小学5年生 女子の部

- | | | | |
|---|------------|-----------|-------------|
| 1 | い
井出 | ななせ
七星 | 5級(今治拳友会) |
| 2 | よねざわ
米澤 | ねいろ
音色 | 4級(徳島会館) |
| 3 | むらやま
村山 | みおな
滯奈 | 6級(徳島県連盟) |
| 4 | にしした
西下 | さらさ
更紗 | 7級(香川拳法クラブ) |
| 5 | うえはら
上原 | あおい
葵 | 4級(阿波道場) |

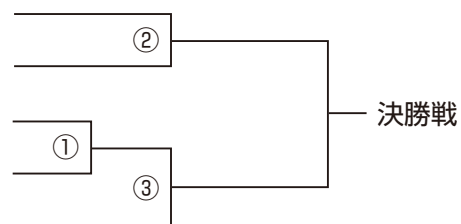


④ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■小学6年生 男子の部

- | | | | |
|---|------------|------------|-----------|
| 1 | さとう
佐藤 | りん
麟 | 3級(土成道場) |
| 2 | かわた
川田 | はるき
陽樹 | 3級(徳島会館) |
| 3 | よしだ
吉田 | しょうま
翔馬 | 3級(徳島会館) |
| 4 | いない
稲井 | しんえい
心映 | 4級(土成道場) |
| 5 | くわはら
栗原 | れおん
伶光 | 3級(徳島県連盟) |



④ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

試合組み合わせ

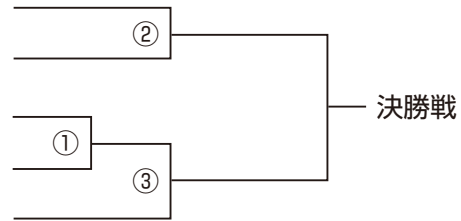
■小学6年生 女子の部

	1 あべ さくら 阿部 桜良	2 みやざき もえこ 宮崎 萌子	3 やまぐち みゆ 山口 心夢
1 あべ さくら 阿部 桜良 9級 (今治拳友会)		①	②
2 みやざき もえこ 宮崎 萌子 6級 (今治拳友会)	①		③
3 やまぐち みゆ 山口 心夢 4級 (土成道場)	②	③	

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■中学1年生の部

- 1 むねもと ゆうせい 宗本 有生 4級 (徳島県連盟)
- 2 たむら もも 田村 百萌 3級 (今治拳友会)
- 3 まさき まさや 正木 将也 6級 (土成道場)
- 4 みやざき あいこ 宮崎 愛子 4級 (今治拳友会)
- 5 やまぐち りょうが 山口 稜翔 4級 (徳島県連盟)

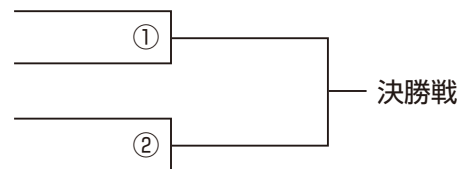


④ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■中学2年生の部

- 1 もりかわ たくむ 森川 拓夢 1級 (土成道場)
- 2 おおにし かいおう 大西 海碩 3級 (小松島道場)
- 3 やまぐち ゆうと 山口 夢叶 2級 (土成道場)
- 4 さえき あかね 佐伯 朱音 3級 (今治拳友会)



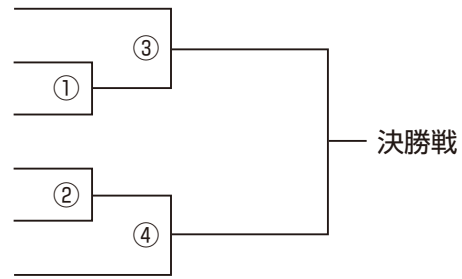
③ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

試合組み合わせ

■中学3年生 男子の部

- | | | |
|---|-------|-------------|
| 1 | 篠原 山人 | 2 級 (小松島道場) |
| 2 | 光永 直哉 | 1 級 (土成道場) |
| 3 | 柳 龍雅 | 5 級 (小松島道場) |
| 4 | 鈴江 蔵夢 | 4 級 (小松島道場) |
| 5 | 吉田 悠馬 | 3 級 (徳島会館) |
| 6 | 門田 佳大 | 1 級 (今治拳友会) |

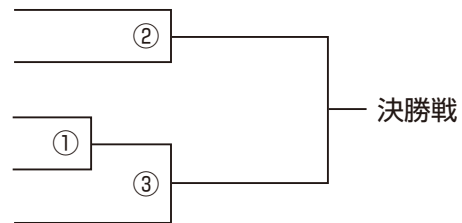


⑤ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■高校生 男子の部

- | | | |
|---|-------|---------------|
| 1 | 光永 達哉 | 1 級 (土成道場) |
| 2 | 越智 淳斗 | 2 級 (今治拳友会) |
| 3 | 玉置 剛 | 無級 (松山市連盟) |
| 4 | 山崎 存 | 3 級 (高知拳法クラブ) |
| 5 | 三馬 恭佑 | 初段 (阿波道場) |

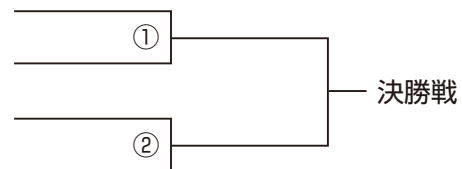


④ — 三位決定戦

選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

■高校生・一般 女子の部

- | | | |
|---|-------|---------------|
| 1 | 秋田もなみ | 2 級 (高知拳法クラブ) |
| 2 | 請川 遥 | 3 級 (香川拳法クラブ) |
| 3 | 水谷 優里 | 2 級 (高知拳法クラブ) |
| 4 | 宗本 有由 | 2 級 (徳島県連盟) |



③ — 三位決定戦

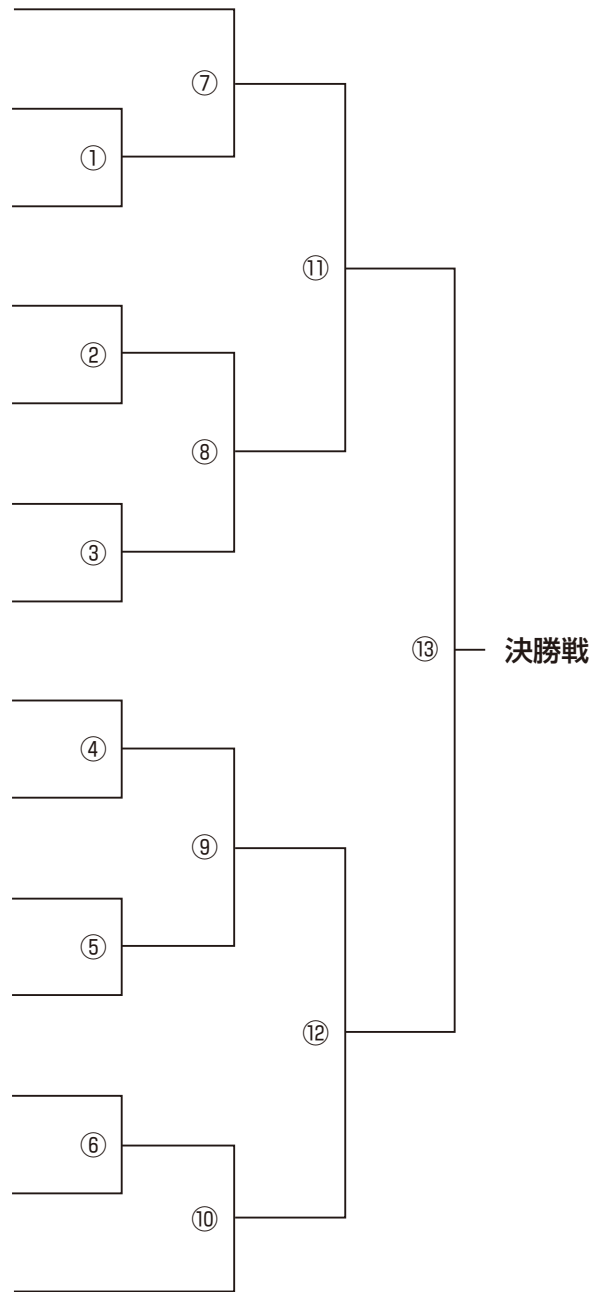
選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

試合組み合わせ

■一般段外の部

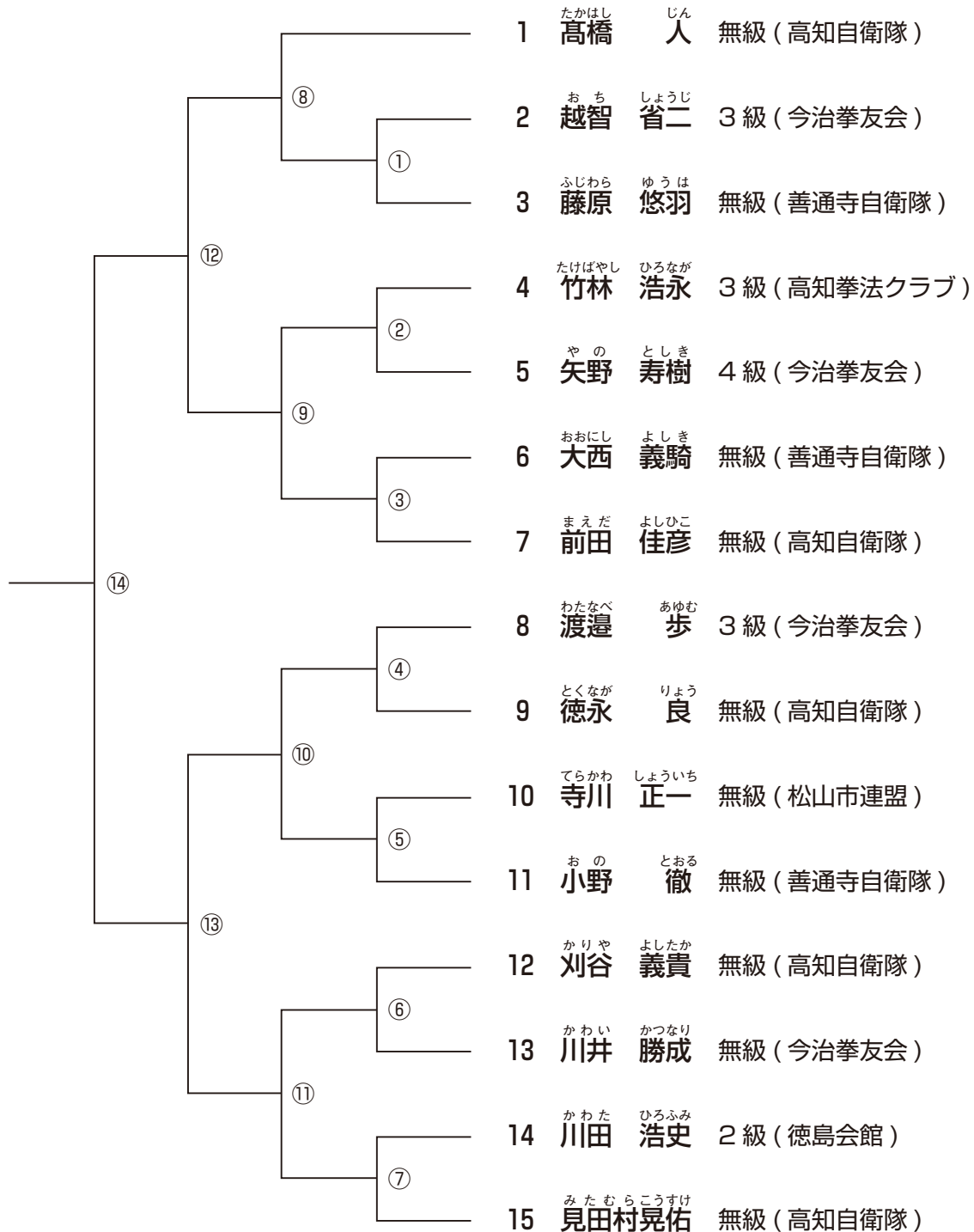
Aコート

- 1 深田 和希 1級（善通寺自衛隊）
- 2 手島 奨太 無級（今治拳友会）
- 3 丁野 勇馬 無級（高知自衛隊）
- 4 笠井 大地 無級（高知自衛隊）
- 5 藤本 明男 3級（今治拳友会）
- 6 永井 亨 無級（善通寺自衛隊）
- 7 狭戸 翔 無級（高知自衛隊）
- 8 小鴉 一之 2級（今治拳友会）
- 9 松本 大輔 無級（善通寺自衛隊）
- 10 小笠原 忍 無級（高知自衛隊）
- 11 曾根 勇気 無級（松山市連盟）
- 12 平野 航太 2級（今治拳友会）
- 13 井上遼太郎 無級（香川拳法クラブ）
- 14 佐々木啓隼 無級（高知自衛隊）



試合組み合わせ

Bコート



三位決定戦

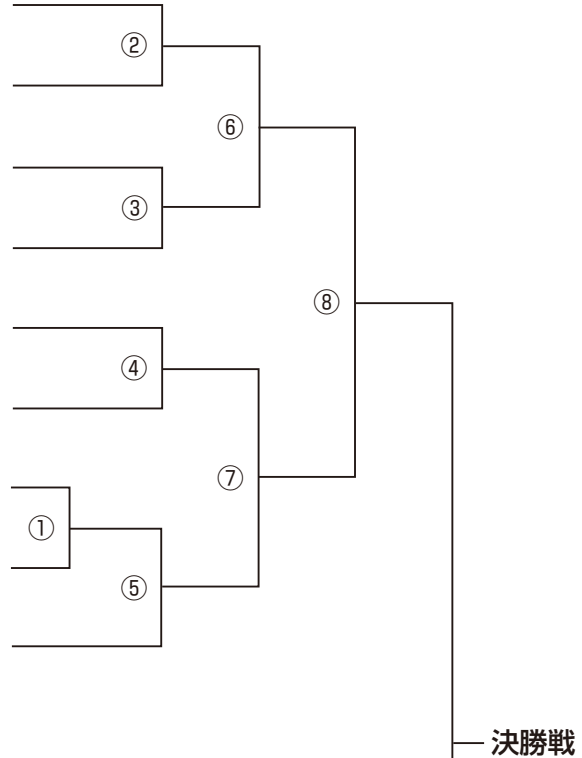
選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

試合組み合わせ

■一般有段の部

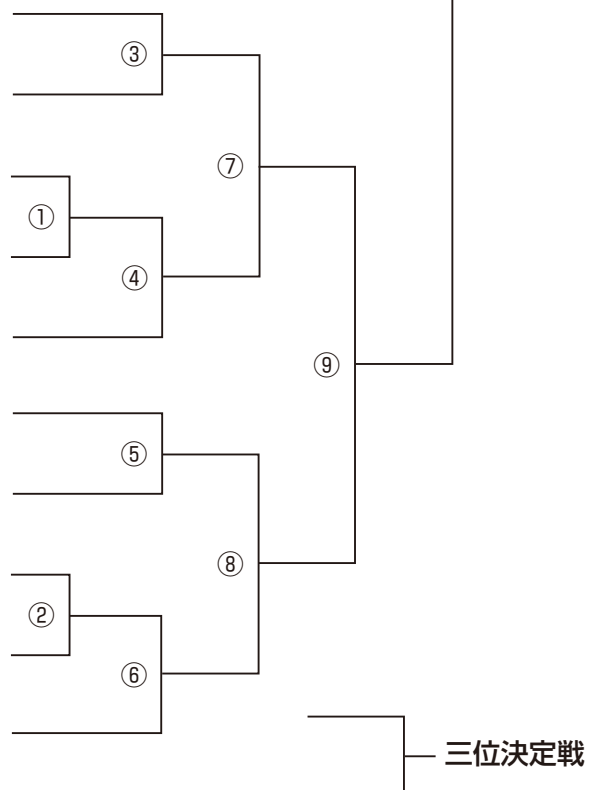
Aコート

- 1 いまい しゅんすけ 今井 駿介 初段（善通寺自衛隊）
- 2 やの まさき 矢野 公喜 三段（松山市連盟）
- 3 じゅうとり せいじ 十鳥 誠司 二段（香川拳法クラブ）
- 4 いしい しげやす 石井 重安 初段（善通寺自衛隊）
- 5 しばた こうじ 柴田 幸治 二段（徳島県連盟）
- 6 やばた かずや 矢畑 和哉 初段（今治拳友会）
- 7 のむら てんち 野村 天地 初段（拳林会）
- 8 あつた まさや 熱田 雅也 初段（善通寺自衛隊）
- 9 もり ひでゆき 森 英之 三段（香川拳法クラブ）



Bコート

- 1 ひちかわ しょうた 七河 将太 初段（善通寺自衛隊）
- 2 みやざわ けいすけ 宮澤 圭典 三段（松山市連盟）
- 3 すずき よしき 鈴木 義生 初段（丸亀日本拳法クラブ）
- 4 しおみ たかし 塩見 高充 初段（高知拳法クラブ）
- 5 いのうえ しょうた 井上 翔太 二段（善通寺自衛隊）
- 6 お ち ひろやす 越智 裕保 初段（今治拳友会）
- 7 むねもと まさひろ 宗本 雅浩 二段（徳島県連盟）
- 8 まつおか けんた 松岡 健太 初段（今治拳友会）
- 9 ひらい たくじ 平井 拓次 初段（善通寺自衛隊）
- 10 さとう ともゆき 佐藤 智之 四段（香川拳法クラブ）



選手番号の大きい方が赤
選手番号の小さい方が白

第9回日本拳法四国総合選手権大会

【大会参加団体】

	団体名	代表者	〒	住所
1	日本拳法徳島県連盟	樋口 健二	771-0220	徳島県板野郡松茂町広島字北川向二の越 129-33
2	日本拳法徳島会館	蔵本 雅史	770-0023	徳島県徳島市佐古三番町 8-14 ヤマセビル 2F
3	日本拳法拳林会	林 祐彦	771-0125	徳島県徳島市川内町金岡 42-15
4	日本拳法阿波道場	橋本 昌夫	772-0031	徳島県鳴門市大津町大津野字西辰巳 1-14
5	土成道場	鈴田 直城	771-1506	徳島県阿波市土成町土成字大宝寺 115-4
6	小松島道場	新井 孝則	770-0004	徳島県徳島市南田宮 2-6-15
7	香川拳法クラブ	佐藤 博美	761-1706	香川県高松市香川町大字川東上 1762-11
8	善通寺自衛隊	岩中 博和	765-8502	香川県善通寺市南町 2-1-1 陸上自衛隊 善通寺駐屯地 第十五普通科連隊 第1中隊
9	丸亀日本拳法クラブ	倉掛 浩昌	762-0012	香川県坂出市林田町 3470-1 301
10	高知拳法クラブ	公文 延晴	782-0008	高知県香美市土佐山田町佐古藪 126
11	高知自衛隊	羽谷 佳浩	781-5701	高知県安芸郡芸西村和食甲 2647
12	松山市日本拳法連盟	西野 元	791-1115	愛媛県松山市土居町 1086 番地 11
13	今治拳友会	村上 泰史	794-0823	愛媛県今治市郷本町 2-2-25

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

選手の皆様のご健闘をお祈り致します！！

日本拳法具 製造の元祖と言えば・・・

明倫産業株式会社

〒543-0074 大阪市天王寺区六万休町1-32

TEL: 06-6772-3026(代) Fax: 06-6772-3028

ホームページ: <http://budo.nipponto.co.jp>

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

日本拳法 阿波道場

代表 橋本昌夫

TEL 090-1577-3767

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会



顧問 木村 京守 代表 林 祐彦 保護者会会長 後藤 直子
上八万コミュニティセンター 徳島市上八万町樋口61
毎週木曜日 19時～ 連絡先 090-3785-2619(林)

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

徳拳会

〔日本拳法徳島会館〕

会長 蔵本雅史 副会長 福川賢吾
事務局 〒770-0023 徳島市佐古三番町8-14ヤマセビル2F
TEL 090-7148-6352 FAX 088-625-2559

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

土成道場

代表 鈴田直城 副代表 阿部健治

コーチ 森川敏秀 春藤徳明 山口裕矢

愛子、萌子がんばれ！

のま鳥

焼き鳥 のま鳥

今治市阿方甲 532-15
TEL 0898-33-1188

選手の皆様のご健闘をお祈り致します！



ネットショップからもご購入頂けます！
<http://www.tokyodo-in.co.jp>

日本拳法連盟指定



東京堂 **イタナヨル**

1929

COTTON 100%
WASH IN COLD
DO NOT USE CO-
MMERCIAL DRYERS.

日本拳法連盟 胸マーク・ラベル付拳法衣 製造メーカー

株式
会社

東京堂イタナヨル

拳法 東京堂 検索
(カタログ無料発送中)

グローブ

日本拳法防具

☎0120-35-2997 TEL:03-3866-2997 FAX:03-3864-9645

〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9 ☉:info@tokyodo-in.co.jp

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

丸亀日本拳法クラブ

代表 倉掛 浩昌

〒762-0012 坂出市林田町3470-1 Tel.0877-47-3003

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会

気楽に遊びに来てネ！

高知拳法クラブ

練習場所：高知県立武道館 3F

練習時間：毎週水曜日 19:00 ~ 21:00

連絡先：公文延晴 (090-8977-3223)

日本拳法徳島県連盟

会 長 樋 口 健 二 理事長 清 原 眞 治

○ 中央武道館	館 長	武 田 雅 昭
	副館長	濱 尾 眞一郎
○ 緑 風 館	館 長	橋 只 行
	副館長	元 木 修 司
○ 松 茂 道 場	館 長	井 原 勇 規
	指導員	岡 田 克 雄

事務局 徳島県板野郡松茂町広島字北川向二の越 129-33
TEL 088-699-0051

祝 第9回日本拳法四国総合選手権大会



日本拳法香川県連盟

日本拳法 香川拳法クラブ

代表 佐 藤 博 美

【住所】〒761-1706 香川県高松市香川町川東上1762-11

【TEL】087-879-5310 【FAX】087-879-5385

【URL】<http://www.kkc-website.com> 【E-mail】kkc-mail@biscuit.ocn.ne.jp

陸上自衛隊 善通寺駐屯地

代表 高 田 稔 人

監督 岩 中 博 和

【住所】〒765-0002 香川県善通寺市南町2-1-1

陸上自衛隊第14旅団

第15普通科連隊

【TEL】0877-62-2311 内線2422

祝 日本拳法四国総合選手権大会



中京大学拳真会

最高顧問 杉 友次

顧問 藤田 邦明

顧問 氏野 拓

顧問 森本 義雅

顧問 高波瀬 久也

相談役 鈴木 正徳

会長 福島 利治

■ 北陸支部

支部長 福原 勝幸

副支部長 澤田 和紀

■ 関東・東北支部

支部長 黒澤 義和

副支部長 臼井 礼司

■ 東海支部

支部長 石田 良和

副支部長 近藤 憲

事務長 平野 誠二

■ 関西支部

支部長 氏野 拓

副支部長 市場 淳史

事務長 笹部 信彦

■ 四国・九州・中国支部

支部長 村上 泰史

副支部長 西野 元

■ 本 部

名古屋市千種区天満通り 2-6 天満ビル 4 階

(有)KNF コーポレーション内

TEL 052-722-7867 FAX 052-722-2570

<http://www.facebook.com/chukyokempo>

写真：竹内 耕一
(元全日本学生個人選手権大会優勝者)

日本拳法

日本拳法は、治安と国防の最前線、警察の逮捕術、自衛隊の野戦徒手格闘のベースとなった総合格闘技で、警察や自衛隊の訓練に取り入れられている競技武道です。



心技体



2015全国チャンピオン中2佐伯 朱音



《クラス》

【少年部】

2015全国チャンピオン中1宮崎 愛子

19時～20時40分

【高校・一般部】

19時～22時

〈活動日時〉 毎週 火曜日・木曜日・土曜日

〈活動場所〉 今治市立 西中学校 武道場



2015全国チャンピオン小4田村 虎太郎



2017 愛顔つながえひめ国体

（第72回国民体育大会）君は風、いしづちを駆け、瀬戸に舞え

日本拳法今治スポーツ少年団は、日本拳法を通じて子ども達の健全な精神と身体を育成する事を目的としています。



今治市体育協会 種目協会

今治拳友会

日本拳法今治スポーツ少年団

<http://www.imabari-nipponkenpo.com/>

携帯サイト
もあるけん



道場情報

日本拳法今治

検索

《連絡先》 090-3187-3045(村田)

Since2007

2016.04